### 【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(小学校用)

都道府県名 大分県

#### 学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	佐伯市立大入島小学校								
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	1	1	1		1		0	4	0
児童数	3	2	7	4	3	2	0	2 1	9

## 研究の概要

#### 1.研究主題

確かな学力を育成するための算数科の指導の改善

# 2.研究内容と方法

### (1) 実施学年・教科

- (3・4年生の算数)(5・6年生の算数)の複式指導を学年別指導にする。・児童の理解の状況に差が出やすい教科であるため
- (3・4年の複式学級)の社会、(5・6年の複式学級)の理科を学年別指導 にする。 ・複式指導が困難な単元のある教科であるため

#### (2) 年次ごとの計画

確かな学力を育成するための算数科の指導の改善

成 15 年 度

研究の見通し 子どもたちが進んで課題に取り組むような教材を開発し、算数科の学習 過程の中で、適正な評価活動(評価及び支援)を行っていけば、確かな学力 が身につく子どもが育つであろう。

- 研究の内容・方法 ・複式学級を学年別指導にする指導体制の工夫改善(算数・社会・理科)
- ・合同指導の教科の教育課程の工夫改善
- ・授業の工夫改善

#### テーマ

確かな学力を育成するための算数科の指導の改善

#### 平 成 16

年 度

# 研究の見通し

一子どもたちが進んで課題に取り組むような教材を開発し、算数科の学習 過程の中で、適正な評価活動(評価及び支援)を行っていけば、確かな学力 が身につく子どもが育つであろう。

- 研究の内容・方法 ・複式学級を学年別指導にする指導体制の工夫改善(国語・算数・理科・
- ・合同指導の教科の教育課程の工夫改善
- ・授業の工夫改善

#### (3) 研究推進体制

横式学級を学年別指導にする指導体制の工夫改善(校長・河野・高山) 校長 ─ 教頭 ─ 合同指導の教科の教育課程の工夫改善(多田・矢野和・武田) ──授業の工夫改善(教頭・市原・神﨑)

#### 平成15年度の研究の成果及び今後の課題

### 1.研究の成果

2つの複式学級の算数科と、(3・4年の複式学級)の社会、(5・6年の複式学級)の理科を学年別指導にするため、日課表の組み方が複雑になってくる。 そこで、指導改善の工夫改善用ソフトを開発し、容易に授業の組み替えができ るようになった。

算数科において、教材の開発や極少人数の特性を生かした支援や評価の工夫を 行ったことにより、児童の基礎学力が定着してきている。(平成16年3月に学 カテスト実施予定)

#### 2.今後の課題

合同指導となる教科の教育課程が、児童の実態に合っていない点があるので、 今後、より児童の実態に合った教育課程を作成する必要がある。 極少人数の特性を生かした支援や評価の工夫を継続していくとともに、始業前学習や個々の児童のレディネス状況の把握、家庭学習を有効に活用していくことが、基礎学力の向上につながっていくと考える。 始業前

#### 学力等把握のための学校としての取り組み

年度始めに、標準学力テストを実施。前学年の学習内容(国語・算数)の理解状況を把握するため、2年生以上の児童に実施した。 年度末(3 月上旬頃)に、標準学力テストを実施予定。一年間の学習内容(国語・算数)の理解状況を把握するため、全学年の児童に実施予定。

#### フロンティアスクールとしての研究成果の普及

第2回学校間連携推進地域連絡会 (平成15年12月9日、佐伯総合庁舎、各小・中学校の研究担当者を対象に、個に応じた指導の充実及び特色ある教育活動の推進を図るため、フロンティアティーチャーが発表。研究紀要の冊子を配

(平成16年6月25日予定、大入島小学校で発表、佐伯管内の小 規模校に勤務する者を対象。研究の成果を発表及び研究紀要の配布) 学校ホームページにて研究成果を載せる予定。

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。( 複数チェック可)							
【新規校・継続校】	□15年度からの新規校	□ 14年度からの継続校					
【学校規模】	□ 6 学級以下 □ 1 3 ~ 1 8 学級 □ 2 5 学級以上	□ 7 ~ 1 2 学級 □ 1 9 ~ 2 4 学級					
【指導体制】	□ 少人数指導 □ 一部教科担任制	□ T.Tによる指導 □ その他					
【研究教科】	□ 国語 □ 社会 □ 生活 □ 音楽 □ 体育 □ その他	算数  □ 理科 □ 図画工作 □ 家庭					
【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 □ 有 □無							